

生活指導だより

10月 令和3年10月6日
練馬区立早宮小学校
生活指導主幹 伊藤 早苗

緊急事態宣言が明けて

緊急事態宣言の中は、様々なご対応をお願いしてきました。特に、毎週の「デルタ株対応、新型コロナウイルス感染症対策チェックリスト」に1か月間ご協力いただきましてありがとうございました。また、午後の過ごし方について、苦慮されたご家庭もあったかと存じます。しかし、大きな事故もなく、約束を守って過ごしていただき、感謝申し上げます。

感染状況が落ち着き、10月1日（金）に緊急事態宣言は解除されましたが、新型コロナウイルス感染症が完全に終息したわけではありません。気持ちを緩めることなく、引き続き感染対策を講じたうえで、教育活動を進めてまいります。ご家庭での感染症対策も引き続きお願いいたします。

3日後の10月9日（土）には、待ちに待った体育発表会です。ご家族がいらしてくださることを励みに、どの学年の子供たちも張り切って練習しています。感染症対策のためにいろいろな制約がある中でのご参観となりますが、皆様が気持ちよくお過ごしいただけますようご協力をお願いいたします。そして、子供たちの頑張りに、大きな拍手で応援をお願いいたします。



心のふれあい週間

10月11日(月)~18日(月)

年間6回の「心のふれあい週間」を設けています。この期間は、児童同士、児童と教員、保護者と教員の望ましい関係づくりに役立てます。10月は以下3点を実施します。

(1) あいさつ運動【児童同士、児童と教員のふれあい】

5年生の当番を中心に、朝の登校時間に行います。正門と昇降口に立ち、登校してくる児童に声をかけます。校長先生、看護当番や専科教員、生活支援員などが同様に挨拶をしています。学級担任は教室で子供たちを待ち、迎え入れています。

(2) 心のふれあいDAY【保護者と教員のふれあい】10月11日（月）

お子さんの様子に気になる変化などありませんか。少しでも心配なことはお気軽にご相談ください。この日に限らず、ご連絡いただければ、面談日時を調整いたします。また、こちらからご連絡する場合もございます。



(3) 心のふれあいアンケート【児童と教員のふれあい】

学年も半ばを過ぎ、子供たちの関わりにも少しずつ変化が見られる時期です。アンケートの結果だけでなく、学校生活の中で気になる様子については、個別に声をかけたり指導したりしていきます。

(4) 下校指導【児童と教員ふれあい】

教員が分担し、期間中いずれかの色コースで、児童の下校の様子を見守ります。交通安全指導をしたり、地域の様子を見たりします。



掲示委員会児童作品